

令和7年度 梅香中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	176	53	44	6.6	11.0
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
	理科
学校	469
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 梅香中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

○全国学力・学習状況調査結果

＜国語＞ 平均正答率が全国と比較して1.3%下回っているが市と比較して1%上回った。平均無回答率が全国と比較して0.1%、市と比較して0.2%上回っている。学習指導要領の内容 思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと においては、全国と比較して大きく上回っており、努力がみられる。平均無回答率においても全国を上回っており、問題を読み解き理解する力があると思われる。

＜数学＞ 平均正答率が全国と比較して4.3%、市と比較して2%下回っている。平均無回答率が全国と比較して0.4%、下回っているが市と比較して0.2%上回った。学習指導要領の内容については、全国と比較していずれも下回る結果となったが C 関数 においては、わずかな差となっており、問題を図や式に置き換える力が身に付きつつある。

【今後に向けて】

＜国語＞ 昨年度チャレンジテスト結果より知識及び技能の2つの事項において府平均よりも高い数値である反面、課題:思考・判断・表現の項目が全体的に平均を下回っていることがわかった。この結果から記述を解く練習を重点的にを行い。わからなくても埋める努力ができるよう指導を行ってきた。また、古典の単語の定着を行ってきた。授業規律を守り、生徒の学力向上に向けた授業改善に向けた取組として、作品の内容や構成、表現上の特色を踏まえ、自分の考えを書く理由や力をつけさせる。自分の考えが相手に効果的に伝わるように書くために、根拠を示し筋道立てて書く方法や、根拠に説得力をもたせて述べる方法等の指導に注力する。

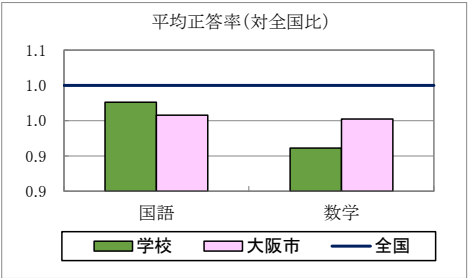
＜数学＞ 昨年度チャレンジテストの結果から情報が多くなる問題での失点が目立った。、試験範囲が広がると点数が大きく落ちる生徒が増加傾向にあるので、基本的な演習を十分にすることが必要。また、数学的活動の一層の充実を図るために、日常の事象や社会の事象から問題を見いだし解決する活動、数学の事象から問題を見いだし解決する活動、数学的な表現を用いて説明し伝え合う活動の指導に力を入れる。また、「主体的・対話的で深い学び」の授業展開において、生徒の「問い」を重視し、その問いを学級全体で解決し、さらに新たな問いに向かう、ような学ぶ生徒の姿をつくる。

令和7年度 梅香中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

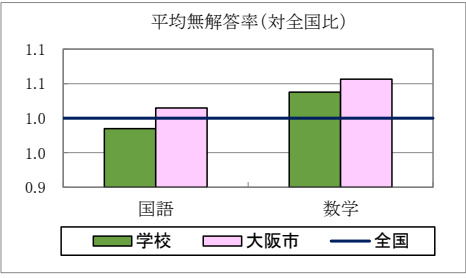
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	53	44
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

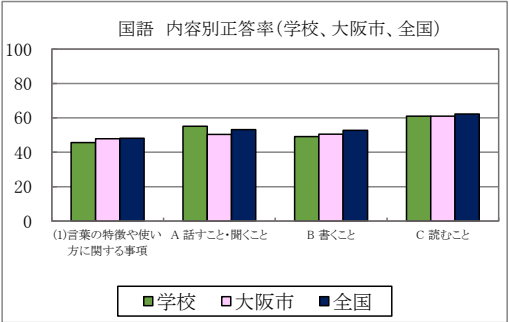


	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	6.6	11.0
大阪市	6.8	11.2
全国	6.7	10.6



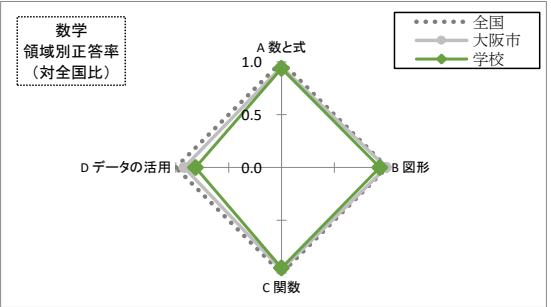
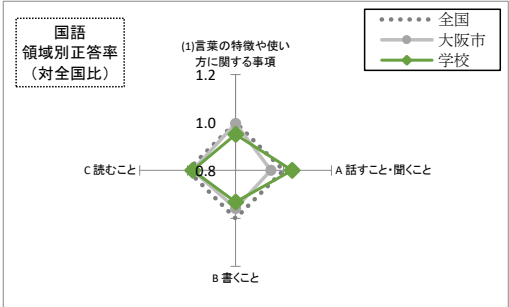
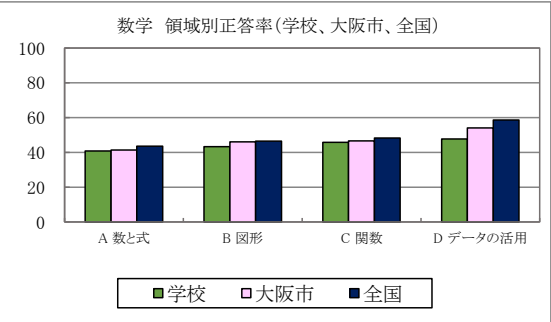
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	45.7	47.9	48.1
(2)情報の扱い方に 関する事項	0			
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	55.1	50.4	53.2
B 書くこと	5	49.2	50.6	52.8
C 読むこと	3	61.0	61.0	62.3



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	40.8	41.4	43.5
B 図形	4	43.3	46.1	46.5
C 関数	3	45.8	46.6	48.2
D データの活用	3	47.7	54.0	58.6

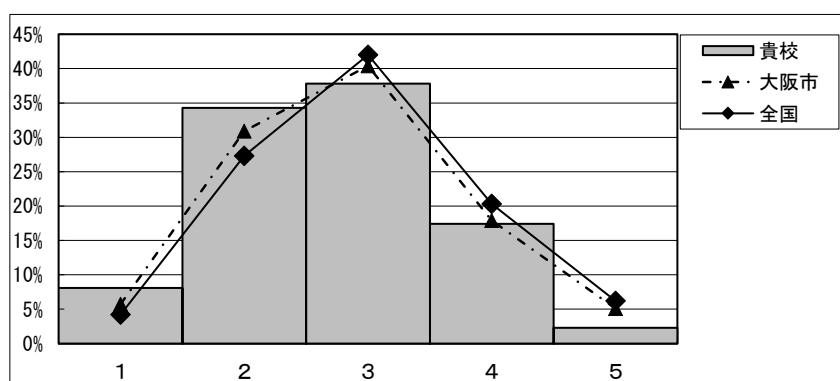
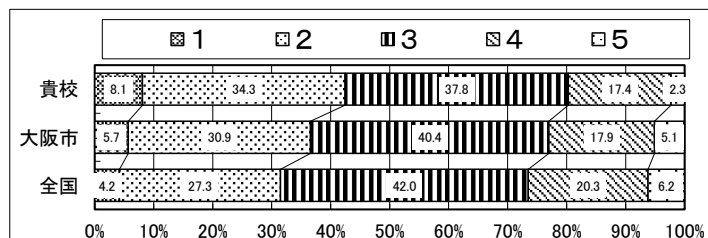


令和7年度 梅香中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	469
大阪市	489
全国	503



令和7年度 梅香中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より

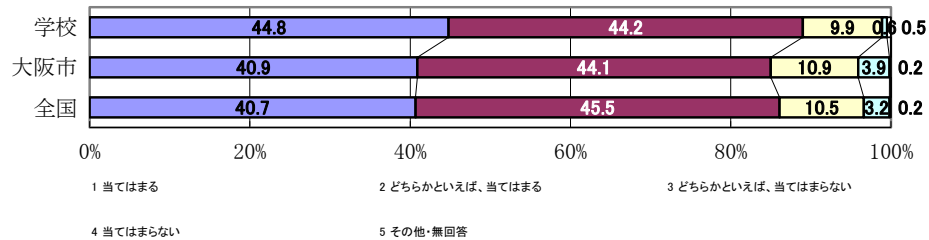
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

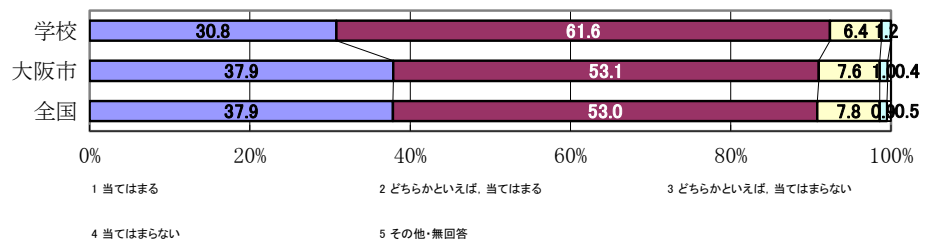
5

自分には、よいところがあると思いますか



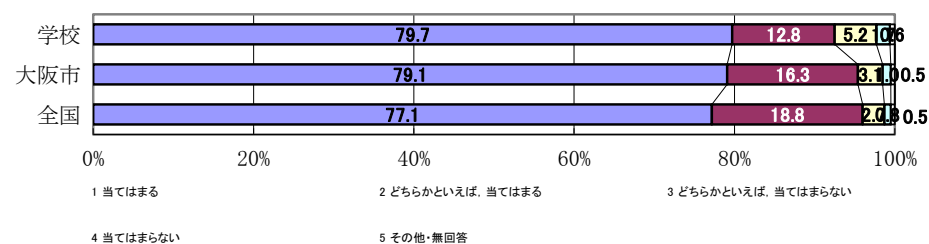
8

人が困っているときは、進んで助けていますか



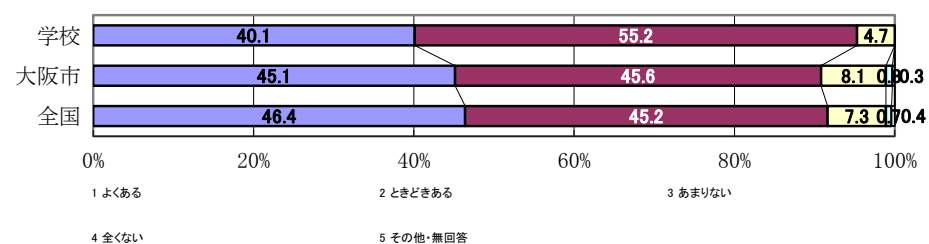
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



15

普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



22

あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く)

